

2022.12.6

# 木更津市立清見台小学校

5年生96名が車いす体験と視覚障がい者体験を行ないました。



車いすを利用する人が床に物を落としたら取れる？子どもたちが疑問に思ったことを実際に体験しました。「床に落ちた物を拾うのは大変」「手やからだは動かない人は拾えない」「気付いた人が拾ってあげる」「お願いする」などの感想がありました。



普段歩いている廊下や階段が、見えただけでとても怖くなることや介助者が声かけしてくれることで安心して進むことができることを子どもたちは実感しました。

視覚障がいのある方が実際に使用している点字で書かれたカレンダーや出前のメニュー表を見て、「注文できてすごい」「点字を読めるのすごいよ」「点字をやってみたい」視覚障がいのある方の生活を手助けする点字に興味を持った子どもたちが多くいました。



木更津市の主任児童委員、赤十字防災ボランティア、福祉教育ボランティアのみなさんが安全見守りと指導をしてくださいました。ありがとうございました。